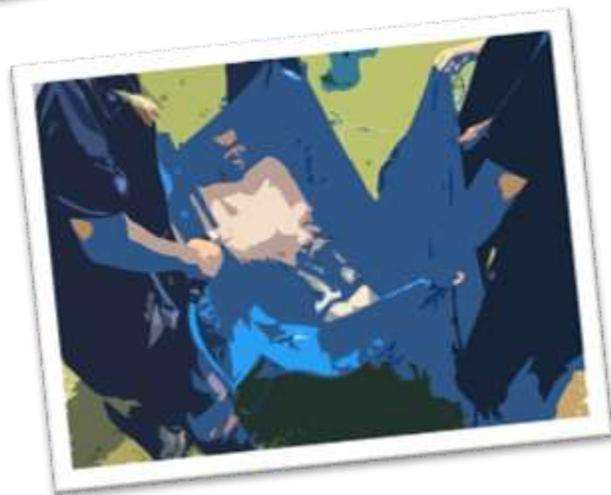


日本子ども安全学会第10回大会

「子どもの安全と予防に関わる取り組みと実践」

みんなで作る安全安心

～教育の力を信じて～



学校法人明昭学園
岩倉高等学校

養護教諭
保健体育教諭

金澤良



岩倉スピリット(教育目標)

仲間とともに、主体的に学び、考え、創造し、
そして行動できる人物に成長する

生徒数：1200人

教職員：100人

男女比：7：3

進学：7割

就職：3割

(うち鉄道関連：9割)

保健委員：36人

青少年赤十字：10人

授業：25人

TOPICS

- ① 岩倉高校の安全の歴史
- ② 岩倉高校の実践 「安心の素」
- ③ 安全安心をつくる時に大切なこと

TOPICS

① 岩倉高校の安全の歴史

② 岩倉高校の実践 「安心の素」

③ 安全安心をつくる時に大切なこと



学校リスク論	
名古屋大学准教授 内田 良	第1回 「学校リスク」を俯瞰する
	第2回 傷害予防の科学
東京工業大学教授 西田 佳史	第3回 データを活用した学校における傷害予防
	第4回 持続的に傷害予防を行う方法
	第5回 スポーツ科学とコーチング
国立スポーツ科学センター 研究員 大伴 茉奈	第6回 熱中症と脳振盪の予防
	第7回 応急処置の留意点



NHKスペシャル 命を守る学校に #学校教育を考える



<一つ一つの事故に向き合う社会を>

8729件の学校事故。一つ一つのデータの向こうで、多くの子どもたちの未来が失われていました。



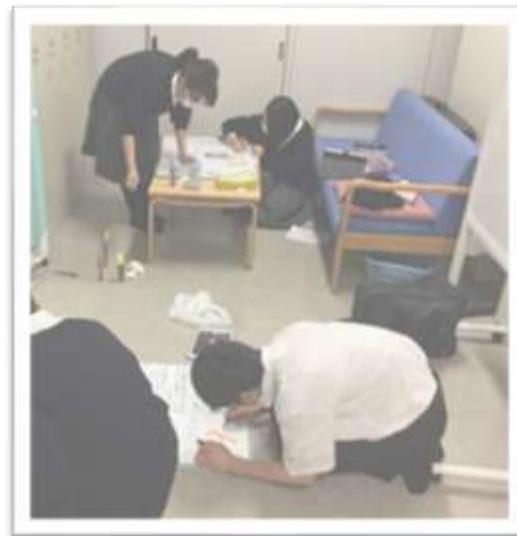
AEDの使い方 迷わないためのポイントを解説

2023年7月16日 2コメント



熱中症になったら...「アイスバス」「アイスタオル」重症化を防ぐ対策を解説

2023年7月14日 7コメント



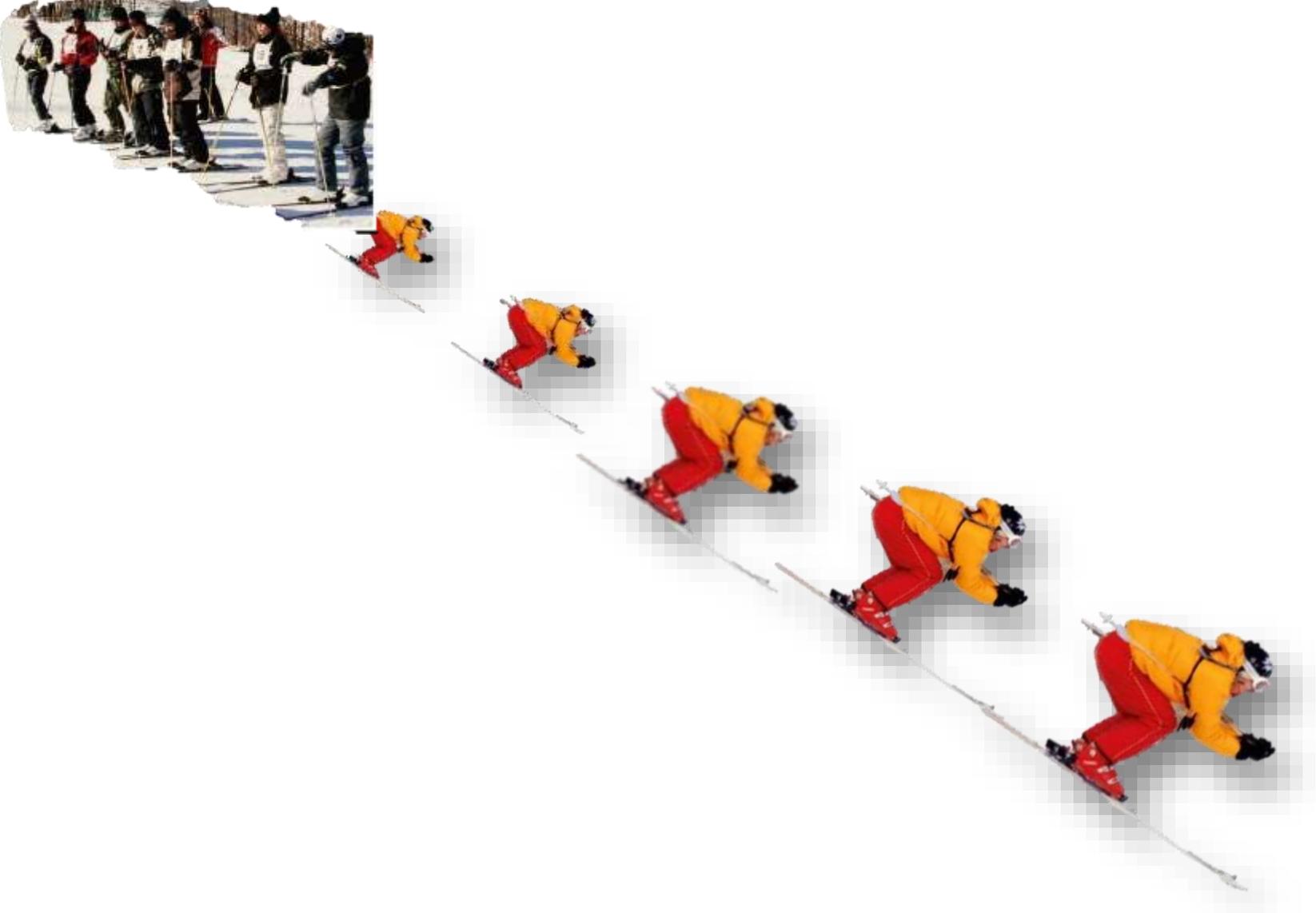
それぞれに安全管理に関する**歴史や事情・課題がある**



126年の歴史で第1号の養護教諭

体育の先生×保健室の先生





これが当たり前



一人でやるのは限界 保健室にいないときにも事故は起こる



今も部活動の顧問や、生徒が・・・



過呼吸



熱中症



心臓発作



てんかん



頭部打撲



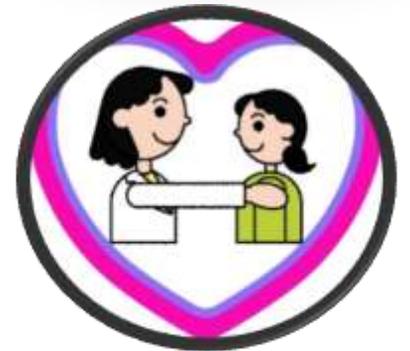
感染症



貧血



アナフィラキシーショック



メンタル不調など

俺が全部やってやる

先生ができる

生徒ができる

養護教諭

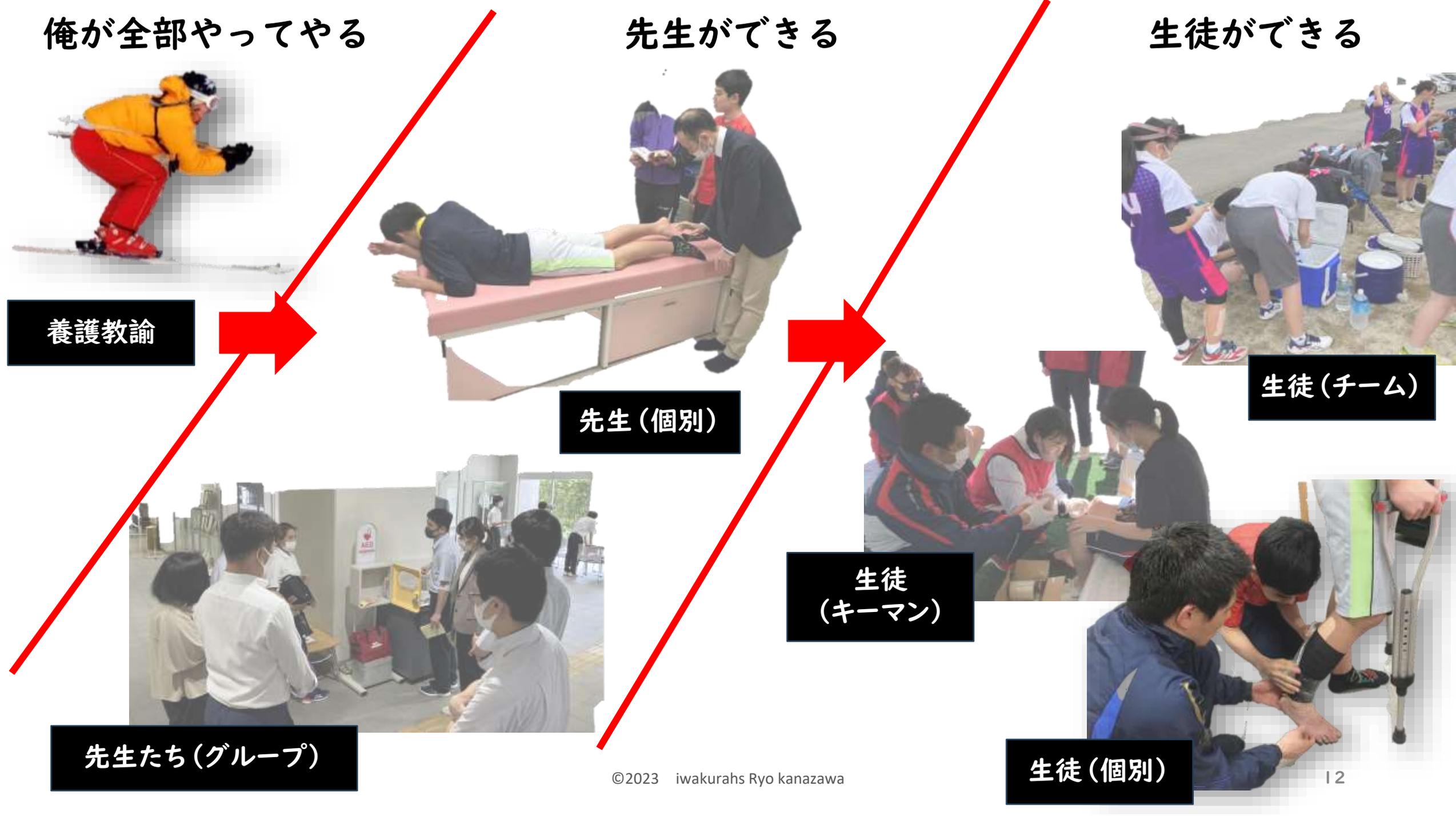
先生(個別)

生徒(チーム)

生徒(キーマン)

先生たち(グループ)

生徒(個別)



リードする人材

先生もできる

生徒もできる



養護教諭

先生(個別)

生徒(キーマン)

生徒(チーム)



先生たち(グループ)



生徒(個別)

みんなが知っている。関わっている。これが**岩倉スタイル**

TOPICS

① 岩倉高校の安全の歴史

② 岩倉高校の実践 「安心の素」

③ 安全安心をつくる時に大切なこと

当たり前に行っていること

場所 + 人 をととのえる + 知っている

平常時

屋外行事

宿泊行事

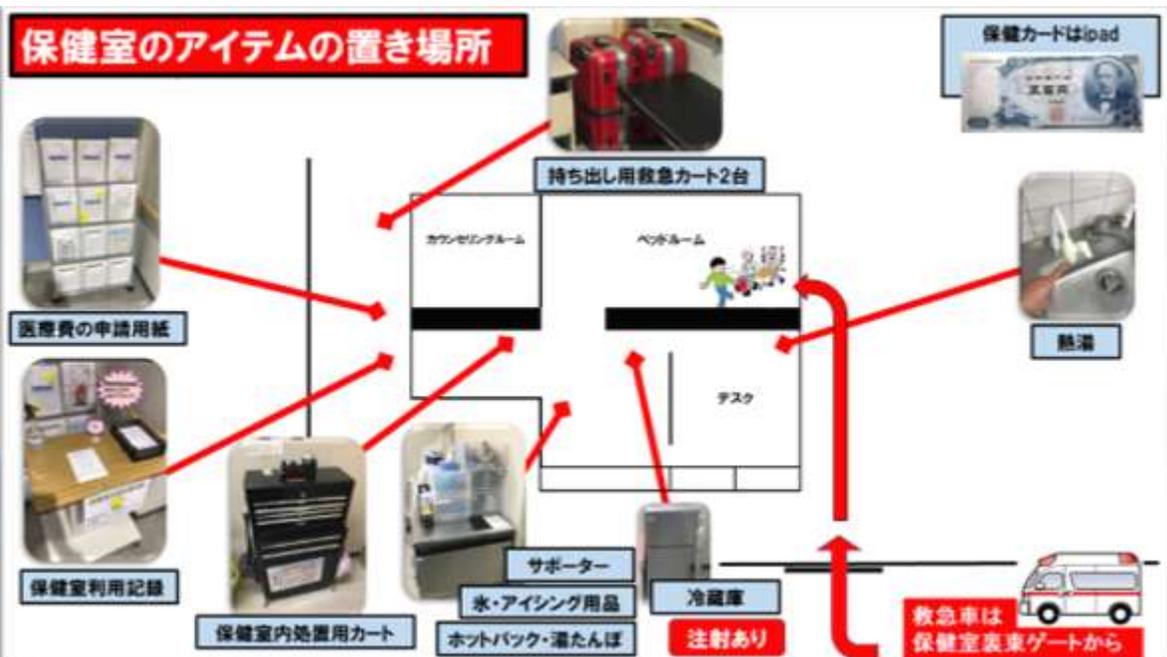


当たり前に行っていること

物をととのえる + 誰でも使える

平常時

緊急時 + 宿泊行事



当たり前に行っていること

情報をととのえる

＋守る人と守られる人が想定内に

重要注意リスト

例：既往リスト(てんかん)

これで1年の予防できる事故が大幅に増える！



○年○組 岩倉 太郎 *point!*

病名:【過呼吸】 **病名?**

入学前保健相談より
 中学時に何度か過呼吸あり
 原因は柔道部での30分間の
 長時間の運動時、 **中学時代の状況?**

運動誘発・精神不安定どちらも原因となりうるが自分で症状を理解しているため、
 興奮を感じたら**その場を離れる**

特別対応は不要
 柔道部入部予定 **今までどう対応?**

これからどうする?

青字: 病名
 黒字: 保護者記入の内容
 赤字: 電話相談後の保健室入力

運動 観察

発作を起こす可能性のある生徒を事前に把握

 てんかん 感音性難聴	 てんかん	 てんかん ヒステリー発作	 てんかん	 てんかん
 てんかん	 てんかん NEW	 てんかん NEW	 てんかん NEW	
				 てんかん (治療)

©2022 iwakurohs Ryo Kanazawa

当たり前に行っていること

予想できる**リスクに備える**

守る人の訓練 + 当事者の自己管理能力

先生訓練(安全点検)



azawa

生徒の啓発



19

今頑張って種を撒いていること

それぞれの立場でできる

リスク管理の体制づくりや連携

リスクマネジメントシート



事故後教育から理解を深める



LINE連携



今頑張って種を撒いていること

(同じ)事故が起こった時に自分達で 対応できる力を共に身に付ける

顧問の先生と

付き添い生徒と

当事者と



今頑張ってる種を撒いていること



生徒達の実践の場を増やし 学校安全に関わる**当事者意識**を生み出す

保健委員会 (RESCUE TEAM)

防災委員

運動部



Ryo kanazawa



今頑張ってる種を撒いていること

多方面から関わっていく

型を決めない巻き込み

マネージャーと

鉄道模型部と

放送部と



今頑張って種を撒いていること

マンネリ化させないこと

常に新しい刺激を入れる

熱中症セミナー

暑熱順化トレーニング

撮影協力



見守っていること

仲間と共に 自分達で**安全安心**を作り始める



curahs Ryo ka

仲間と共に安全安心を**伝え始める**



TOPICS

①岩倉高校の安全の歴史

②岩倉高校の安心の素

③安全安心をつくる時に大切なこと

創立126年



岩倉スピリット(教育目標)
仲間とともに、主体的に学び、考え、創造し、
そして行動できる人物に成長する

生徒数:1200人
教職員:100人
男女比:7:3
進学:7割
就職:3割
(うち鉄道関連:9割)



保健委員:36人
青少年赤十字:10人
授業:25人

©2022 iwakurahi Ryo kanazawa

それぞれに安全管理に関する歴史や事情、課題がある



©2022 iwakurahi Ryo kanazawa

6

自分の関わる現場の資源を

現場の歴史と文化とタイミング



iwakurahi Ryo



支えるを楽しむことと、その見せ方

信頼して任せること

伝えることをやめないこと



みんなでつくる安全安心

この子たちがやがて日本の未来の安全を担う

「先生!私、昨日●●な人を助けました。」

